



扇 寿

能代市立第五小学校

学校報 NO. 7
令和5年 7月 11日
TEL. 58-2178 校長室

〈校 訓〉 夢にいどみ 人と和す
〈教育目標〉 進んで学び 心豊かで すこやかな子どもの育成

回 覧

自治会の皆様
願います

いろんな学びがいろんな生き方につながる。小学校の体験を大切にしたい。

PTA研修会大成功！

PTA研修部主催の「落語会」を行いました。きり亭たん方さんが小学生に合わせた落語やお話をしてくださいました。子どもたちの素直な質問にも「いい質問だねえ。」と丁寧に答えていただきました。落語会後の校長室でたん方さんは「五小の子どもたちはかわいいですねえ。真剣に聞いて反応してくれました。質問のおかげで私が落語界に入ったきっかけも話すことができました。質問の時間もっととりたかったなあ」と話していました。私は、落語という本物を見ることができたこと、たん方さんの生き方を語ってもらったこと、身を乗り出して反応する子どもの姿がうれしかったことを伝えました。PTA研修部の企画で準備や進行も行えたこともよかったと思います。ありがとうございました。



授業と共に！

毎日、授業を見て回ると担任の先生を中心に学び合う場を大切にしています。業が展開されています。「自分の考えをもち、発表してみる。友だちや先生の話の聞き、考えてみる。間違いから大切なことに気付く場面もあります。先月、岡山県から1週間来校された先生や2回の研究授業に指導に来られた先生方も「子どもたちの素直さ、一生懸命さ、先生方の取組がとても良い」と話していました。

1・2年生は素波里へ遠足に行ってきました。反応のよい子どもたちですから、どこに行っても歓声が上がります。昼食時には、大きなアリの攻撃を受けながら、どのグループもたくましく食べていました。2年生がリーダーとなり、1年生をまとめルールを守りながら活動するなど成長を感じました。

水泳の授業が始まりました。複数の教職員で授業を行うようにしています。私も手伝いに行きます。水に顔をつけることができなかった子が、泳げるようになる姿を何度も見てきています。できないことに挑戦してできるようになれば、やればできるんだという自信につながります。それを支えるのが教師の仕事であり、やりがいです。一人一人が昨年よりも少し成長したという実感をもってもらいたいものです。



五小っ子成長中！

7月2日、野球大会の表彰式に代理で出席することになりました。第四小野球クラブと二ツ井野球スポーツ少年団の決勝戦を観戦することができました。本校の児童も参加しており、たまに合同練習する本校の後輩たちも応援していました。一生懸命に積み重ねてきた力で戦う姿に感動しました。勝って涙、負けて涙、この経験は今後の生活にも役立つはずで、全県大会でも思い切りやってきたことを発揮してほしいと思います。表彰式のためグラウンドに出た私を見つけた五小っ子は「校長先生だ！」と叫びながら手を振ってくれました。めんこい子どもたちです。五小ではソフトボールや女子バスケットボールの活動もしています。6年生の素晴らしい技能に追いつこうと必死です。指導者に支えられ練習している姿を見ると「はじめから上手な人はいない。いろんな人に支えられながら毎日、少しずつ成長している。勉強もスポーツも一緒だ」と感じます。どの少年団も次の大会を目標に活動しています。ソフトボールの6年生は自分を磨きながらかわいい後輩の面倒をよく見ています。女子バスケットの6年生も大会報告に来てくれました。接戦で敗れた悔しさを秋の大会にぶつけたいと話していました。「これからも勉強とバスケの両立を」と声をかけると笑ってかわすたくましさもみられます。ピアノ、書道、珠算、体操、空手、サッカー、バスケット、柔道、バドミントン、塾、習い事や家庭学習など「やらされているのではなく自分がやる」という姿勢があれば成長のスピードは違います。楽しんで良い結果を求めたくありませんが、地道に努力して良い結果を得たり、がんばったけれど上手くいかなかったりする経験がたくましく生きることにつながるのではないかと思います。

※校報6号の後、たくさんの方から連絡をいただきました。先日は、はがきが届きました。「大変感謝し、何度も読み返し一筆とりました。朝夕五小の子どもさんたちが家の前を通り、会えばあいさつしてくれます。どんなに励まされていることか。先生方の人間性は一生子どもの心に残ります。」激励ありがとうございます。教職員も子どもたちも温かい心でがんばっていきます。